

森と共に暮らす人びとの現状を訪ねて

この会が発足して25年になります。小さなNGOではありますが、「パプアニューギニアとソロモン諸島の森を守ることは、日本の森を守ること」の旗印の下、振れずに活動して参りました。今回も清水靖子、倉川秀明、大学生の池田英生が参加し、10月20日～11月24日迄1ヶ月以上に渡って調査、交流をすることができました。丁度APEC(ポートモレスビーで開催)と重なり多くのハプニングに遭遇しましたが、無事目的を果たすことができました。会員の皆様のご支援、心から感謝いたします。下記のように報告させていただきます。ご参加下さい。



写真 ラウラウの実を売る少女

総合司会：池田光司(企業コンサルタント、広路教会会員)

- その1「ポール・パボロさんの今とムー村の人々」
お話し：倉川秀明(有機農業を営む)
- その2「日本の森と住宅建築」
お話し：辻垣正彦(建築家)

とき：2019年3月17日(日)

13:30～15:30

会場：日本基督教団 名古屋中村教会

参加費：無料・カンパ歓迎

会場 名古屋中村教会

住所：名古屋市中村区中村町6-43-2 / TEL:052-411-8024
名古屋市地下鉄東山線「中村公園」下車 3番出口 (徒歩15分)

主催：「パプアニューギニアとソロモン諸島の森を守る会」

問い合わせ：東京都品川区西五反田8-10-14イトーピア五反田206 / TEL:03-3492-4245

